

たものらしい。実際に載ったのは、彼の亡くなる僅か1ヶ月程前であったが、弔辞を読んだ小林林造は、今でも間に合って良かったと述懐している。
 とは言え、最近でも趣味の能球会ゴルフには、常連メンバーの大村真陸郎や加賀義介、田村豊成の他、時に大谷勝美、後藤信義、山田邦夫なども参加して大いに活躍しているし、中学校やふるさと会中心の集まりには、皆よく集まっているようなので、同期の集まりも是非復活させたいものだ。

丁度、菅原もケニヤの女子バレーボール・チーム強化監督の任を終えて帰国し、再び国内の女子バレーの指導に当たっているというし・・・

活躍と言えば、栗原(泊川)優子は学生時代からピアノで有名だったが、此の頃は、油絵にも非凡なところを見せ、都立美術館の展覧会などで入選するなど大いに気を吐いているらしい。

我々男共も負けてはられないが、只、最近、残念ながら柳谷哲朗は物故者に名を連ねることとなってしまった。合掌。

第29期(新制11期)

太田 勝治

昭和34年卒業の新制11期生(第29期)は、毎年同期会(ひふみ会)を開催しています。今年は2月8日、品川プリンスホテルで第22回目の同期会をやりました。参加者の顔触れはおなじみですが、だいたい15名前後が参加しています。気心の知れた同期生の集いは、心身には最高のプレゼントだと思います。

能高東京同窓会への各期の出席者数では、このところトップを維持しています。これは、ひふみ会を立ち上げ、毎年開催の世話役をしている宮腰瑞夫君のおかげです。

首都圏には60名前後の同期生がおりますが、忙しい、タイミングが悪い、体調がイマイチなど色々の理由で、新規の参加者はあまりありません。

第29期生も、勤め人はほとんどが定年を迎え、その後は悠々自適の人もいれば、新しい就職口を見つけて再就職の人、或いは定年なしで頑張っている者もいたり、それぞれに活躍しています。

これからは人生100年の時代と言われてます。いつまでも健康で、周りの人の介護等を受けずに生涯元気で過ごすには(PPK-ピンピンコロリ)まず、積極的に顔を出すこと、人に会うこと、そして語りあい、おおいに笑うこと、これが一番大切なことですよ。

なかなか顔を見せない同窓生や同期生の諸君、今からでも遅くないから、積極的に参加しましょう。それが、これからの長い人生を有意義に生きる大事な方法の一つだと思いますよ。

健康に自信が無い人は、カイロプラクティックの最高権威者の関根市男君が、責任を持って健康にしてくれます。(但し、はげと虫歯とガン以外です)思いきって出て来て下さい。引っ込み思案は人生の敵、健康の敵ですよ。

最後に最近同窓会やひふみ会、ふるさと会等に出席してくれた同期生をご紹介します。：赤塚鉄男、石川正順、大高ゆきお、太田勝治、笹木広澄、佐藤重秋、中田龍一、嶋田雄右、清水武久、下間弘道、鈴木正則、鈴木元紀、関根市男、夢沼正紀、長谷川哲治、本庄喜代彦、宮腰興紀、宮腰瑞夫

第31期(新制13期)

小林 武廣

(中学校ベースの新制13期?)ウチの期は毎年集まりが少ない。一昨年の参加者は小林一人、他の期に比べると寂しかったが、昨年は熊谷博雄君と会えた。この年、定年退職して、住所に近い都市にある病院に勤めているという。

特集 同窓のそと
 うちの期の同窓生

そう言えばそろそろ皆退職する年だ。5月には、西東京市にいる工藤芳正君の呼びかけで北高OB2人を交えて5人で会った。男性は、元剣道部の加賀輔君、私。加賀君は大手建設会社を退職して、今は別の建設会社の

大事な役職らしい。工藤君はよく皆をまとめてくれる。もっとも、彼は勿論能代高校出身なんだけど、どちらかというと能代二中の首都圏同窓会の主宰者だ。だから二中出身者のことはよく把握していて、ほかに東洋大学の加賀宗彦君がいるようだが久しく会っていない。

能代一中のメンバーだと小島二郎君や城野攻一君がいる。小島二郎君は今年横浜で再就職したし、城野攻一君は、退職後は「いのちの電話」に本格的に取り組んでいるようだ。昨年、二人に会ったときに聞いた話だと、能代一中はまた一中のメンバーで庄司政義君などを交えて時折会っている様子。

こうなるとウチの期はどうやら中学校が基本らしい。もうちょっと高校を主体にしてヨビカケヨウ!

第35期(新制17期)

小野 信継

昨年の通35期の総会参加者は干場革治さん(3D)、山田(現：内野)裕子さん(3D)、小野信継(3E)でしたが、能代高校から同期の松谷健さん(3D)が来てくれました。松谷先生とは高校卒業以来でしたが昔とかわりなくすぐわかりました。

2003年2月27日には干場さんの呼びかけで同期会があり、新宿の旭館に以下の8名が集まった。川添能夫さん(3E)、高松睦夫さん(3E)、森田昭夫さん(3F)、小野寺研一さん(3E)、加藤実さん(3E)、山田(現：内野)裕子さん(3D)、干場革治さん(3D)、

第26期(新8期)

関東峰浜ふるさと会

会長 米 森 三次郎
 (峰浜村出身)

〒300-1532
 茨城県北相馬郡藤代町谷中 417-112
 TEL 0297-70-8025

第29期(新11期)

あなたも手話を勉強してみませんか

手話サークル「二人会」

主宰 石川 正 順

電話 0470-62-3282
 Email: seijyum-syuwa@boat.2ero.ad.jp
 勤務先: 財団法人千葉県動物保護管理協会

第49期(新31期)

能代高校東京同窓会

幹事 田村 盛 仁

クレディ・スイス生命保険株式会社
 生命保険協会認定FP
 e-mail: m.tamu02251@dokomo.ne.jp

小野信継(3E)。長谷川徳雄さん(3C)は出張のため欠席でした。

皆さんそれぞれ第一戦でご活躍でよろこばしい事でした。山田(現:内野)裕子さんは同期会・同窓会には毎回出席しているとの事、みないたいものです。他には顔を会わせたのではありませんが大学で活躍している方3名がインターネット上で発見できます。(他にもいるかもしれません。)山口大学工学部の田口常正さん(3E)、近畿大学九州工学部の工藤卓さん(3E)それから弘前大学農学生命科学部の吉田(現:石田)幸子(3E)さん。離れている方たちとも電子メールなどを利用して情報交換をしていきたいものです。我々も50代半ばになり顔をあわせると健康面の話題が多くなりました。健康に注意してまた次回元気で会いましょう。というところで散会いたしました。

第37期(新制19期)

若狭秀巳

(新19期有志近況)昨年末加茂谷純一君の誘いで卒業以来はじめての有志による忘年会を実施。勤務先の住友商事のある晴海トリトンスクエアからはレインボウブリッジやお台場の夜景を見ながら文筆業で活躍中の丸井徳男君、みずほ銀行からグットタイミングで離れ、子会社に移ってファイナンシャルプランナーで動いている山田達則君、準大手のコンピュータ会社で部長職よろしく楽しく働いている新堀益夫君、準大手のゼネコンを卒業し「能代テック」の社名で“能代”にこだわって土木工事関係の仕事をしている松岡仁君、女性群では墨田区役所の女性部長で活躍している坂田(石岡)静子さんと見るからに保母そのものの中野区ベテラン保母、小野(幸坂)津世子さん、そして若狭の7人が参加しました。「今回はカラオケ付きだ」(加茂谷)と別れを惜しみました。そう言えば加茂谷は商社マンでカラオケが上手かったのだ!……ん。

特集

ウチの期の同窓生

第49期(新制31期) 田村盛仁
新制31期の場合とは言うど、我々の同期で関東地方におられる方々はそれはたくさんいるはず。そんな中で、私が精力的に行っているのが、出身中学である能代二中の同期会を今年から定期的に行っている事。この能代二中29期会(仮称)の中には、当然ながら能代高校の同期生も約20名程おりますが、残念ながら昨今の総会へ参加しているのは私だけという現状です。しかし悲観はしておりません。なぜなら今年からはもっと積極的に同期の仲間へ声を掛けていきますので、今年と同窓会総会では我々花の31期で盛り上がる事請け合いです。

さて、我々の期は人数が人数だけに私が把握しているだけでも各人の活躍状況は、この紙面には書ききれませんが、一言、皆各方面で頑張っていますとだけ言わせてもらいます。あと、私個人的には能代二中出身者以外の能代高校同期生とも親交を深めておりますが、その中でも能代一中出身者本間邦弘さんには、既に幹事会や能球会等に出席して頂き、多大な協力を頂いております。

この様に、我々新制31期は一人一人の参加の積み重ねが後々に大きなうねりとなって風を起こすと信じております。

第51期(新制33期) 河田康史

51期の東京在住者としては、佐々木一生君がおります。彼は、有楽町の秋田県東京事務所産業観光センターで秋田県のPRのために活躍しております。秋田県が恋しくなった時、もちろん能代が恋しくなった時など、のぞいてみてはどうでしょうか。私も在京組だったのですが、5月に毎日新聞大阪本社に転勤。能代や秋田とは縁遠い紙面づくりをしておりますが、野球で甲子園出場ともなれば、ぜひお手伝いしたいと考えています。

第53期(新制35期) 吉田 順

◎私は一歳になった息子と仕事でよれよれの毎日です。仕事は仕事で結構忙しく、強靱な肉体と精神を持つ

第29期(新11期)

赤塚税務会計事務所

会社設立、相続、贈与等税務相談
(お気軽にご相談下さい)

税理士 赤塚 鉄男(新制11期)
税理士 赤塚 聡(明大 出身)
税理士 赤塚 英子(早大 出身)

〒352-0001
新座市東北2丁目6番6号
電話 048-476-3811
FAX 048-476-6781

ビル管理

(株)ホンマテクニカル

代表取締役

本間 義章

〒167-0051
東京都杉並区荻窪5-30-12-510
TEL 03-3391-7001(代表)
FAX 03-3391-7060
携帯 090-3247-1770

日本カイロプラクティック連盟認定会員
東京カイロプラクティック協同組合監事
全国キネソテーピング協会指導員
東京都知事認可

カイロプラクター 関根市男

物理療法師 第29期(新11期)

関根カイロプラクティック院

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-5
グロリア宮益坂ビル 302号
TEL・FAX 03-3406-1189
携帯 090-8817-3652

はげ、虫歯、ガン、伝染病以外は何でもOK。
人生100年になろうとしている現在、健康を害しているは生きていく甲斐がない。薬剤では手におえない、事故などの後遺症や生活習慣病等で、医者に見捨てられた方、おいでください。

H14年6月「魔法の手」を自費出版しました。